

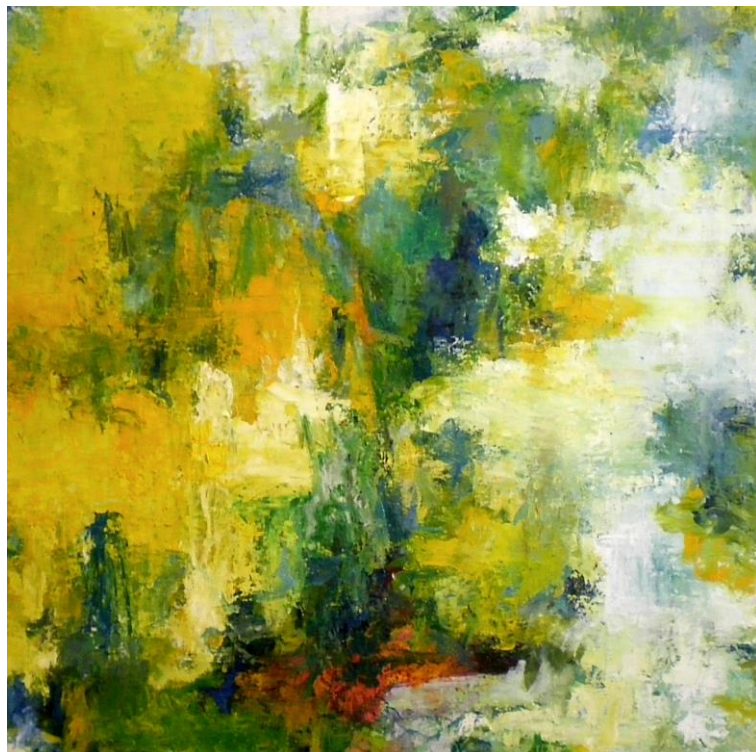
石村 実

ISHIMURA Minoru

「芸術の終焉」、「絵画の終焉」・・・仮に賢い人たちが、そういうことを言ったとしても信じない。自分自身が実感できること以外は、何の意味もない。

そして、自分の認識や感覚が過不足なく画面に定着できるまでは、絵を描き続けよう。何よりも、そういう作品を自分が見たいと思っているから・・・。

結局のところ、そんな単純な原理で日々制作を続け、何とか生き延びている。



2012 年作 「プチトマトの家庭菜園 1」 油彩 90×90cm